

北海道地方向け基本方針

- NHK北海道の7つの放送局は「生活者の視点」を第一に、良質で多彩なコンテンツをより多くの道民に届けます。平日午後6時台の北海道向け・道内4エリア向けのニュース・情報番組は、地域の課題や魅力を丁寧にわかりやすく伝えます。金曜午後7・8時台を軸とする地域放送番組は、幅広いジャンルの情報を道民に届け、全国発信や国際発信も目指します。NHKプラスやホームページ、イベントを通じて、公共メディアNHKの価値をより実感してもらえるよう努めます。放送100年を機に映像資産も活用し、これからも地域とともに歩む放送局を目指します。
- 巨大地震・津波・風水害などに備える防災・減災の情報発信を強化し、道民の安全・安心を追求します。自然環境や社会の変化に向き合い、暮らし・経済・産業の新たな動きを伝え、今後を展望します。道内各地でヒトとの距離が狭まっているヒグマなどの野生動物との共生のあり方を道民とともに考えます。日本の“食”を支える第一次産業の課題や、“2024年問題”を含む人手不足・担い手不足の問題に多面的に迫ります。“核のごみ”問題や再生可能エネルギーを巡る動き、高騰する電気料金の行方を継続して伝えます。旅行需要の回復と“オーバーツーリズム”など観光の課題を取り上げます。選挙報道をはじめ、健全な民主主義の発展に資する情報をデジタルツールも活用しながら発信します。
- 北海道の179市町村それぞれの魅力が伝わるコンテンツを地域のみなさまとともに発信します。有形無形を問わず地域に根ざす文化を後押しし、道民の暮らしを彩ります。アイヌ文化をはじめとした伝統文化・芸能の歴史的価値を見つめ、多様性を尊重しながら未来に受け継ぐ役割を担います。プロスポーツや北海道ならではのウインタースポーツ、若者が躍動するアマチュアスポーツを道民とともに盛り上げます。「パリオリンピック・パラリンピック」での活躍が期待される、北海道ゆかりの選手を応援します。

各局の重点事項

道央エリア

札幌放送局と室蘭放送局は、道央エリアの「生活者視点」にこだわります。防災・減災、気象、暮らしなど身近な情報をデジタルツールも活用しながら幅広く発信し、“石狩・空知・後志・胆振・日高地方”の視聴者から信頼される放送局を目指します。

札幌放送局

- 道央エリアや北海道全域の視聴者に多彩で信頼できる情報を届けます
急増する都市部でのヒグマ出没、エネルギー価格や物価の高騰など、暮らしに密接した問題に向き合い、情報をきめ細かく届けます。“2024年問題”では、物流・交通の要衝である道央エリアが直面する課題に加え、地域医療・福祉の将来像なども含めて多角的に伝えます。北海道新幹線の札幌延伸工事、札幌市中心部の再開発、先端半導体企業の進出、Fビレッジ開発などの動きを入念に取材し、地域経済・社会に及ぼす影響を見つめます。

室蘭放送局

- 地域の安全・安心を守り、生活者の暮らしを支え潤いをもたらす情報を発信します
巨大地震・津波や火山噴火などに備える生活者目線の防災情報を放送・デジタルの連携で多角的に発信します。先端半導体企業の進出や物流の“2024年問題”といった関心の高い出来事を深く掘り下げ、物価高や人口減少・自然環境の変化等のテーマにも向き合って暮らしの向上に貢献します。アイヌ文化の発信をはじめ国立公園化が進む日高山脈の自然や馬産地・温泉地の魅力、「パリオリンピック・パラリンピック」で期待される地元ゆかりのアスリートの活躍など、胆振・日高を元気にする情報を届けます。

道北・オホーツクエリア

旭川放送局と北見放送局が連携して、防災・減災や地域社会、スポーツなど道北・オホーツクエリアの暮らしを支える情報を発信します。平日午後6時台のニュース・情報番組を中心に、人口減少や自然環境の変化に直面する地域の現状を伝え、活性化を後押しする情報を届けます。放送とインターネット・イベントの連動を進めて、地域に身近な放送局を目指します。

旭川放送局

- 道北地方の課題に向き合い、地域の活性化と魅力の発信に貢献します
広大な道北地方の一人ひとりの命と暮らしを守るため、大雨や暴風雪などの災害報道や防災・減災につながる情報をきめ細かく伝えます。2024年春のJR根室線富良野・新得間の廃止をはじめ、人口減少社会の中で生じている交通網の縮小・再編や労働力不足、自然環境の変化に伴う農林水産業の変

容など多様な地域課題を掘り下げ、活性化に向けた情報を発信します。また、エリア独自の番組や放送と連動したインターネット発信・イベントを通じて、道北地方の魅力を多角的に発信し、明るく元気な地域づくりに貢献します。

北見放送局

■ 地域・生活に根ざした信頼できる情報発信で、オホーツク地方を盛り上げます

防災・減災に役立つ情報をはじめ、農林水産業や公共交通機関の人手不足、自然環境の変化など、地域課題の解決に向けた取り組みや、カーリングなど地元で盛んなスポーツの情報をきめ細かく伝えます。世界自然遺産・知床に代表される豊かな自然など、多彩な魅力をインターネットなども活用して幅広く発信します。地域・生活に根ざした信頼できる情報発信で、オホーツク地方の活性化に貢献します。

道東エリア

平日午後6時台のニュース・情報番組を軸に釧根・十勝地方のみなさまに寄り添った放送を届けます。気候変動や世界情勢に起因する農水産・観光など基幹産業への影響、少子高齢化に伴う担い手不足や街の活性化など生活に密着した課題を深く掘り下げて多角的に発信します。また千島海溝・日本海溝沿いで想定される巨大地震・津波や大雨・暴風雪災害については日頃から減災報道を重ねることで住民の防災意識醸成に努めるとともに、発災時にはL字型画面やインターネットなどさまざまな手法で命と暮らしに関わる情報を迅速に届けます。

帯広放送局

■ 地域の課題を捉え、地域の暮らしを支え、地域の魅力を幅広く発信します

農業を中心とする十勝の産業振興策、帯広市中心部の活性化策、それに人手不足や人材流出による暮らしへの影響など地域が抱える課題を掘り下げて解決につながる放送や、十勝の暮らしを豊かにする放送を届けます。日高山脈襟裳国立公園の国立公園化など好機を捉えて十勝の魅力を重点的に取材し全国にも発信します。地域の未来を考え、幅広い年代から支持・信頼される放送局を目指します。

釧路放送局

■ 地域に誠実に向き合う視点で地域の未来につながる情報発信に力を尽くします

戦後79年となる北方領土問題の現状や元島民の思い、基幹産業の漁業や酪農、観光を巡る課題について地域に誠実に向き合う視点で取材し、全国にも発信します。中心市街地活性化やアイスホッケー、それに釧根13市町村で地域の活性化を目指す動きなど地域局ならではのフットワークを生かして、地域の役に立ち、未来につながる情報発信に力を入れます。

道南エリア

渡島・松山地方の18自治体に密着した情報発信を一層、充実させます。地域に徹底的にこだわり、命と暮らしを守る防災・減災報道をはじめ、政治、経済、社会のさまざまな動きや課題、そこで暮らす人たちの声を発信していきます。平日午後6時台の道南地域のニュース・情報番組を核に、デジタルツールも活用して情報を多角的に伝えます。

函館放送局

■ 地域と向き合い、地域の人たちに役立つ情報を届けます

急速に進む人口減少や特殊詐欺被害の増加、名物のイカ漁の不振といった地域の課題と正面から向き合い、平和で豊かに暮らせる地域社会の実現に向けた解決策を探ります。千島海溝・日本海溝沿いで想定される巨大地震や津波、火山の噴火、多発する大雨や大雪などへの備えについて、地域の命綱となる信頼できる情報を発信します。世界から競技者が集まる「モルック世界大会」などのイベントや豊かな自然、伝統文化といった道南地域の魅力を全国に発信し、地域活性化に貢献します。